

講義名	日本語資格試験講座 【N1対策】			授業形態	
担当教員	井関 和恵	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 1時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要
日本語能力試験N1における日本語の言語知識(文字・語彙・文法)、読解、聴解について、総合的な内容を指導する。毎回の授業で、まずN1の問題を解いてもらい、それに関して詳しく解説する。

到達目標
N1における日本語の言語知識(文字・語彙・文法)、読解、聴解を確実に身につけ、活用することができるようになる。幅広い場面で使われる日本語を、理解することができるようになる。

提出課題
毎回の授業中に小課題を課す。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法
試験や小課題について、授業中にフィードバックする。

評価の基準
試験(中間試験、期末試験)と、小課題で総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他
・毎回、出欠をとる。
・15分以上の遅刻は、欠席とみなす。
・授業には、辞書を持って来ること。
・全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受ける資格を失う。
・積極的な授業参加を望む。

教科書
.使用しない。

参考図書					
.日本語能力試験問題集N1文法スピードマスター.	有田聡子・大久保理恵・北村優子・高橋尚子	Jリサーチ出版	1320	9784863920729	
.日本語能力試験問題集N1読解スピードマスター.	菊池富美子・黒岩しづ可・日置陽子・竹田慎吾	Jリサーチ出版	1320	9784863920750	
.日本語能力試験問題集N1聴解スピードマスター.	青木幸子・塩川絵里子・藤田朋世・水野沙江香・渡部真由美	Jリサーチ出版	1540	9784863920743	

その他
授業中にプリントや資料を配布する。

- 授業計画**
- 漢字(仕事、他者との関係など)
 - 漢字(教養、学問・研究など)
 - 文字(意思、態度/経済・産業/仕事・ビジネスなど)
 - 文字(前詞、形容詞、動詞、多義語/複合動詞、名詞/類義語、対義語など)
 - 文字(擬音語、擬態語、自動詞、他動詞、和語と漢語/慣用句など)
 - 文法(判断や意思などを表す/結果や状況、事実関係などを表す)
 - 文法(様子や性質などを表す/評価/感情・気持ち)
 - 文法(比較・例示/さまざまな機能を持つ語)/中間試験
 - 読解(内容理解[短文]、内容理解[中文])
 - 読解(総合理解)
 - 読解(主張理解[長文])
 - 読解(情報検索)
 - 聴解(課題理解、ポイント理解)
 - 聴解(概要理解、即時応答)
 - 聴解(総合理解)/期末試験

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア:PBL(課題解決型学習)	<input type="radio"/>	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ:ディスカッション、ディベート		エ:グループワーク
オ:プレゼンテーション		カ:実習、フィールドワーク
キ:その他(A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)		

準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間
・事前に配布する資料を読み、分からない語彙や文法を調べる...各授業1時間程度
・授業中に覚えた語彙や文法を確認し覚得する...各授業3時間程度

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
留学生を対象とした科目群で、実用的かつ基礎的な日本語能力を修得するとともに、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持った人材を育成する科目である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考